

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十八号 - 2017年6月 - 発行者 AAC OB 会理事会

創部 70 周年記念事業にあたりましては、多くのご支援ご寄付をお寄せ頂き誠に有り難うございました。

70 周年記念パーティ



去る 11 月 26 日 (土)、創部 70 周年を記念してパーティが行われ、100 名を超える OB・現役・先生・保護者の皆さま方にお越し頂きました。平校長先生からのご祝辞、70 年の活動を振り返るスライドショー、引退された増子・野本先生への感謝の記念品贈呈、現役への記念品贈呈などが行われ、ご来場の方々へ岩燕 10 号をお配りしました。



定期総会

5 月 27 日 (土) 麻布学園の地学講義室にて、会員 23 名、先生 2 名、現役 10 名の出席のもと通常総会が開催され、活動報告と 70 周年記念事業報告、会計報告、新会員、役員人事につき、以下のとおり承認されました。



平成 28 年度一般会計

収入の部		支出の部	
会費収入 (41 名)	91,000	通信連絡費 (会報等)	44,669
受取利息	2	現役サポート交通費	0
		ホームページ運営費	15,228
		会議費	12,400
		雑費	5,050
収入合計	91,002	支出合計	77,347

当期収支 13,665
 前期剰余金 396,148
 当期末剰余金 409,803

70 周年記念事業会計

収入の部		支出の部	
寄付金	840,000	70 周年パーティ	438,800
寄付金 (岩燕送付後)	121,000	パーティ備品など	19,090
パーティ会費	528,000	岩燕制作費	442,800
		功労者記念品	100,540
		現役部品贈答品	91,368
		郵送費	79,587
		現役補助	30,000
		諸費用・雑費	28,796
収入合計	1,489,000	支出合計	1,230,981

収支 258,019 (一般会計に繰り入れます)

平成 28 年度八ヶ岳山荘運営会計

収入の部		支出の部	
利用料収入 (232 人)	385,000	水道光熱費	114,197
受取利息	0	通信費	2,230
雑収入	697	支払保険料	16,560
		消耗品費	194
		固定資産税等	63,900
		修繕費	0
		備品購入費	37,732
		雑費	11,000
収入合計	385,697	支出合計	245,813

当期収支 139,884
 前期剰余 949,257
 当期末剰余 1,089,141

役員人事

現役員の任期満了に伴い、以下のとおり新役員が就任しました。(写真は一部です)



会長：太田高嗣 (S43)、理事長：太田弘一 (S47)

理事：武藤光盛 (S42 山荘委員長)、林恒生 (S44 全般)、藤田信一 (S49 山荘会計)、渡邊真之 (H24 サポート委員長)、岩城達之助 (S55 広報)、小澤徹 (S59 事務局長)、南谷達郎 (H2 会計)、吉田直樹 (H28 事務局・サポート)、藤森直 (H21 サポート)、中川航輔 (H25 サポート)、頼哲誼 (H26 サポート)、渡辺耕平 (H27 サポート)、尾島暢彦 (H28 サポート)、難波啓太 (H28 サポート)

監事：森美文 (S44)、矢部善兵衛 (S44)

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十八号 - 2017年6月 - 発行者 AAC OB 会理事会

■ 新会員

本年は平成 29 年卒の新 OB 12 名が新たに会員に加わりました。敬称略あいうえお順、今井健太、内山貴裕、岡田泰裕、川口航平、川崎哲太、久保俊太、後藤光、清水爽矢、田邊新之助、牧元悠馬、百合本大夢、渡邊大祐。



2015 年の夏合宿・双六岳で

会員投稿

■ 古川紘次 (S34 卒)

後期高齢者になりました。同期 4 人の内 2 人は残念ながら亡くなられてしまいました。

小生、62 歳で、狭心症を発症しましたが、手術後もかなり活発に山登りをしていました。キリマンジャロ、ヒマラヤ、スイスアルプスと海外まで足を延ばし、国内ではいわゆる日本 100 名山も完了、200 名山も 7 割以上は踏破しています。最近はずすがに、年賀状用の富士山の写真を撮りに、毎年 12 月に富士近郊の山に登る程度です。

9 年前に三島先輩の後を継いで、町会関係のボランティアを務めておりましたが、今年ようやく退任できました。少しヒマが出来ましたのでゴルフを復活させて、毎回のよう開眼？して練習を楽しんでいます。



■ 井上比佐史 (S44 卒)

信濃川支流の高瀬川のほとり、餓鬼岳や烏帽子岳、爺ヶ岳などの後立山の懐ろに抱かれて葛温泉がある。



70 周年記念パーティのショットより。
左から順に井上、矢部、西原、上領、鈴木

慶長年間の飢饉の際、土地の者が葛の根を掘りに山中に入って発見したのが名の由来。それぞれに趣きが異なる温泉宿が 3 軒、泉質は単純温泉、単純硫黄温泉。高瀬川は槍ヶ岳付近に源を発し、上流から高瀬ダム（東電）、長倉ダム（同）、大町ダム（国交省）が立地する。付近には大町山岳博物館（ニホンカモシカ、ライチョウなどを飼育。ただしライチョウは非公開）、山岳ガイドの先駆・百瀬慎太郎の「山想へば人恋し 人想へば山恋し」の句碑（信濃大町駅前）、仁科神明宮（わが国最古の神明造り）など足を運ぶに値するところがある。そばもうまい。年に 2～3 回行くが、温泉が目当てだから山には登らない……登れない。

■ 神原亮哉 (H21 卒)

当時同級生の藤森に誘われたのが登山を始めるきっかけだった。元来出不精である私は決して模範的な部員とは言えなかつただろう。しかし、それでも山頂から見渡す景色に毎回心打たれていたのは確かであった。大学進学後も山岳部に入部し気まぐれに活動していた。中でも印象に残っているのは個人的に計画したチベットへの遠征である。果てしなく広がるユーラシア大陸の壮大さを語るにはこの紙面では文字数が足りないようだ。



現在私はみなとみらいにある病院で研修医として勤務している。病室の窓から臨むのは青い海ばかりだが、やはり緑が欲しいところ。ここ数年山から遠のいてしまったので是非ご予定の際にはお誘いいただきたい。

会員往来



宮崎専輔さん (S35 卒) が平成 28 年 7 月 2 日に亡くなられました。

また、神園勝彦さん (S38 卒) が平成 29 年 4 月 9 日に亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。



麻布学園山岳部ホームページ
<http://www.a-a-c.net/>

最新情報は
こちらへ！



麻布学園山岳部現役ブログ
<http://geneki.a-a-c.net/>



麻布学園山岳部 OB 会事務局・小澤 徹